

中山間地域の限界集落地への就労サポート事業

# つなげよう。 農ある暮らしとICT。

広島市指定障害福祉サービス事業者3410111565

就労継続支援事業 A型事業所  
働く意欲のある障害のある方を  
対象に、雇用契約を結んだ上で  
就労の機会の提供する障害福祉  
サービス事業所です。



優

平成二十五年より、  
広島市安佐北区安佐町飯室の里山で  
就労希望の若者と地元の方々が  
農業体験を通して、  
支えあつて関係が生まれ、つながり  
つなげよう。  
農ある暮らしとICT。  
ICTの新しい仕事の方たちを取組みます。



事業所  
〒731+ 1142 広島市安佐北区安佐町飯室2126  
問合せ電話 **050+3568+4878** [月～金AM10:00～17:00]

運営管理  
〒730+0013 広島市中区八丁堀3-1  
電話082+218+2253 FAX020+4669+5430  
一般社団法人百人邑 <http://100mura.net> E-mail/info@100mura.net

※百人邑は、百人百様の人たちが、百人力になれば、新しい力が生まれることを意味しています。



本紙は、広島市平和記念公園の「原爆の子の像」に捧げられた折り鶴で作られています。木野川紙業株の折り鶴再生プロジェクト。

企業、大学、自治体の方々へ

私たちのできる仕事です。是非トライさせてください。

データ  
管理



大切な会員、社員名簿～名刺管理が、  
スムーズに検索できるデータベース  
※名簿作成、DM発送、メール配信の  
オプションサポート有り  
※データベースカスタマイズオーダー可

事務局、総務、  
人事、秘書  
担当の方に  
おすすめです。

データ入力  
インターネット  
リサーチ  
収集

- 1、web上でのデータ入力、集計等のスマートワーク事業  
『業務改善』を軸とするICT経理事務支援、トラブル対応のPCサポート  
セキュリティサポート事業
- 2、研究用のデータをWebサイトより収集代行～事業所、店舗、商品一覧データ等
- 3、ネットリサーチ→web上での特定商品名、会社名等の調査

大学、自治体  
公共団体、  
企業様を  
サポートして  
おります。

ホームページ  
構築、運営  
代行サポート

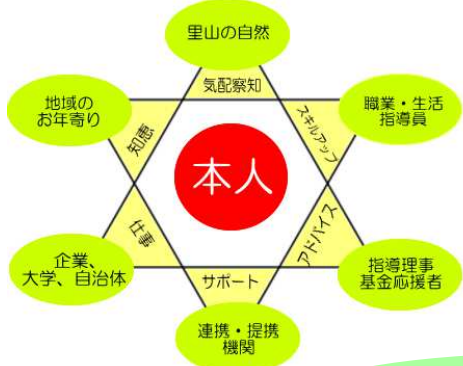
ホームページが変わる！！  
情報発信と情報共有型のサイト構築及び更新代行会員制サイト運営代行  
[国家プロジェクトとして開発され、現在では全国で3分の2以上の都道府県レベルの教育委員会で活用されている  
「教育の情報化」推進の切り札NetCommonsの導入及びシステム保守、運用サポートを提供]



中山間地域の限界集落地で  
ICT事業の新しいカタチを構築し  
就労移行者、主婦、社会人の  
雇用機会及び現場復帰を目指します。  
一緒に挑戦しませんか？

基金提供者の方々へ

# 障害者の方への支援体制



就労移行事業所の方との農業体験は、毎週木曜日に実施しております



## アドバイザーの方々からの応援メッセージ

**吉長成恭** 広島国際大学教授  
 自然とふれあい、みんなでしあわせになろうという考え方を育ててください。「人間力=信頼しあう絆」「空間力=身近な方の連携」、そして「時間力=自然の掟」必ずバランス整える力がつきます。

**蔵田和樹** 株式会社ひまわりプラン 代表取締役  
 「働く」には、「傍(はた)を楽にする」という考え方があります。自分の為にはなく、周囲の人を楽にする、喜ばせるために仕事をすれば、「働く」ことの本质を見つけることができます。是非、人間味溢れる信頼関係を築いてください。

**中村隆行** ひろしまNPOセンター代表理事  
 里山の最大の武器は、自然です。昔の人は、自然と寄り添いながら、生きる基本を学びました。その自然の気配を感じることができれば、察知力が養われます。今一度、自然の力を感じてください。

**森木聡人**  
 肉体力労働と知的労働が二極化してとらえられ差別されることがありますが、就労継続支援A型(雇用型)事業所として、障害のある人の農業とICTによる百人の挑戦で、その働きの価値が社会で認められることを強く期待しています。

広島県障害者相談支援事業連絡協議会 会長  
 (株)Bee+Hive 取締役 障害福祉サービス事業所Bee-Works 施設長

**ICT指導体制**  
 正しいパソコン活用の仕方、キーボード、弊団の各ICT分野の専門家が、丁寧に技術指導をし、自信が持てるスキルアップを目指します。

**多様な業務内容**  
 様々な仕事の経験ができるよう、ICT体験業務を大事にします。また、一般就労に進む際の自己把握や、チームワークへの慣れ(ことにも)も目指します。

**障害への理解**  
 職員(支援員)は、利用者さんの障害特性を理解した上で、障害に理解ある対応・環境創りに努めています。

**定期的な面談 振り返り**  
 個別支援計画に基づく支援の方向性が適正であるか、変更が必要かなど、1カ月単位で振り返りを行い、じっくりと話し合いをします。

**事業所内と施設外**  
 事業所内での仕事と、実際の企業の中で仕事をさせる。施設外就労があります。どちらの所属になるかは、ニーズや特性に合わせて設定いたします。

**1日の流れ (ご利用例)**

10:00	12:00	13:00	14:30	14:45	16:15
出勤	朝礼	2H	昼休憩	1.5H	休憩
		←作業1→ 農ある暮らし基本体験		←作業2→ データ入力	←作業3→ データ入力
				1.5H	終礼
					退勤

他の企業同様、挨拶をすることから1日が始まります。1日の自身の業務分担任を把握し、終日業務に取りかかっています。

七十一候で自然とふれあい、昔ながらの『知恵』を農業で学び、リフレッシュしながらバランスを整え、ICTの知識』でコンピュータの仕事を行います。

※ICTは、インターネット、パソコン、タブレット、スマホの「ICT」の「I」は「情報通信技術」の「I」が「情報」を指す。

※七十一候とは、旧暦で1年を七十二候に分け、6日間を「候」とし、その時候の変化を示します。「まじり」日本の気候や生物、食物に合わせた産物があるらしい。

昔の人の知恵と  
 若い人の知識と  
 自然の恵みと